

臨床研究「放射線治療、陽子線治療中の異常感覚と照射のタイミングに関する観察研究」について

筑波大学附属病院放射線腫瘍科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

放射線治療や陽子線治療を照射中に、光や臭いを自覚する事が知られている。基本的には不快である以外に実害は無いと考えられているため詳細な解析は行われていない。本研究では、放射線治療もしくは陽子線治療が照射されているタイミングと光や臭いを感じるタイミングが一致しているかの検証を行う。

② 研究対象者

当院で放射線治療もしくは陽子線治療を受けている患者さん。

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2024年12月31日まで

③ 研究の方法

放射線治療もしくは陽子線治療中に光や臭いを感じた瞬間にボタンを押す。

データは氏名や住所、カルテ番号などの個人を特定する情報とは切り離れた情報のみ使用する。

④ 試料・情報の項目

診療情報(照射時間とボタンを押した時間)

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

提供なし

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

櫻井英幸 筑波大学附属病院 放射線腫瘍科 教授

⑧ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学附属病院 櫻井英幸

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：放射線腫瘍科 担当 水本齊志

電話；029-853-7100（平日9～17時）